

平成 30 年 5 月 31 日

各 位

仙台市青葉区一番町二丁目 1 番 1 号  
株式会社 仙 台 銀 行

## 宮城県石巻市での産学官金連携事業への協調融資について

株式会社仙台銀行（本店 仙台市 頭取 鈴木 隆）は、株式会社七十七銀行、七十七キャピタル株式会社ならびに石巻商工信用組合と協調し、株式会社 I・D・F（本社 石巻市 代表取締役 山本 憲一）に対し、同社の製造工場の整備にかかる設備・運転資金を融資しましたので、お知らせいたします。

本事業は、東日本大震災からの復興および地方創生の一環として、東北大学や地域企業等と連携し、閉校した学校跡地の利活用により、新たなリチウムイオン蓄電池の生産事業化を目指すものです。

今回の事業により、同社の生産体制構築のほか、雇用創出、同地区内技術者養成など、被災地域における地域活性化の効果が期待されます。

当行は今後とも地域における連携を一層深めるとともに、東日本大震災からの復興に向けた取り組みを積極的に支援してまいります。

## 記

## &lt;融資先概要&gt;

企業名	株式会社 I・D・F	代表取締役	山本 憲一
本社所在地	宮城県石巻市中島字新石湊 71 番地	事業概要	リチウムイオン蓄電池 製造販売
事業の概要			
<ul style="list-style-type: none"><li>・本事業は、仙台市の産学官プロジェクトから発展したものであり、予てより東北大学未来科学技術共同研究センター（NICHe）が開発協力し、東北大学発ベンチャー企業である未来エナジーラボ株式会社の開発した技術を用いて、当社が事業化・商業化を担うものです。</li><li>・現在流通しているリチウムイオン蓄電池がコバルト系素材等を用いるのに対して、当社は比較的発熱量が少なく、安全性の高いマンガン系素材を用います。</li><li>・通常必要となるドライルーム等の製造環境が不要となり、リチウム蓄電池製造コストを大幅に抑えることが可能となります。ユーザーニーズにきめ細かく対応した多品種少量生産を実施、高付加価値を提供していきます。</li><li>・具体的には、ユーザーのニーズに応じてカスタマイズしたソーラーパネル蓄電池式照明灯、病院等の非常用電源、工場内自動搬送車など幅広い用途で使用される予定です。</li></ul>			

以 上

本件にかかる問合せ先  
地元企業応援部推進室 須藤  
電話番号 022-225-8310